

〈ラクシアーのお宝〉シリーズ 番外編

「お花見に行こう！」第二グループ編

・前書き

はい！皆様どうもこんばんは！〈ラクシアーのお宝〉シリーズ GM、ペンタコスでございます！この度はリプレイをご覧頂き、誠にありがとうございます！

このリプレイは、前作に引き続き TRPG ONLINE 様での【春のオンセ祭り】に参加させて頂いた際の第二グループ編になっております。第一グループ編もぶっ飛んだ内容でしたが、こちらはどうなりますやら…では！始まり始まり～！

・メンバー紹介～♪

GM: んじゃちよいと早いですが、始めたいと思います！皆さんよろしくお申しませす！

一同: よろしくお申しませす！

GM: ではでは、今回の舞台もダーレスブルグにある冒険者の店、「桜舞うそよ風亭」から始まります。

GM: 初顔合わせという事で、PC の自己紹介から始めましょう！

GM: **リュウファン** からでいいかな？

リュウファン: はいw

リュウファン: 「え、えと…とある事情で姉と父を探して旅をしてる**リュウファン**といいます…ぶっちゃけ年上のおねーさん好きです…」

リュウファン: よろしくね！！

一同: パチパチパチ～

本編から番外編にもやってきたPC 一号**リュウファン**！こっちでもその無邪気さで場を盛り上げてくれそうです！

GM: ではお次**アーシィ**！

アーシィ: はい

アーシィ: 「アーシア・クライベルだ。気軽に**アーシィ**でいい」

アーシィ: 「ここへは修行のためにやってきたんだ。この身にかけて、君達を守り抜く覚悟だ、よろしく」

アーシィ: 以上です

リュウファン: **アーシィ** 姉(`・▽・´)/ヨロシク

アーシィ: > **リュウファン** またよろしく～

一同: パチパチパチ～

こちら本編から登場の**アーシィ**！番外編でもその鉄壁の防御は健在！姐さん！今回も頼みます！

GM:ではお次は**ミハイル**！お願いします！

ミハイル:了解しました

リュウファン: (プレイヤー発言) すごいハヤそう！(´・ω・´)

GM:F1 すか www

ミハイル:「**ミハイル**・スミスです。**ミハイル**とお呼びください。

ここへは珍しいものでもないかとやってきました。補助はおまかせ下さい。以上です」

一同:パチパチパチ～

GM:アルケミプリ・・・どんな動きするのか楽しみだ！

ミハイルはキルヒア神官でアルケミスト！・・・番外編には両方キルヒア様がいらっしやりましたね(笑)そしてGMとしてはアルケミ技能持ちなのが嬉しいです！←アルケミはまり中

GM:ではお次！**ミーシャ**お願いします！

ミーシャ:「**ミーシャ**=キーシュ Jr だよ。**ミーシャ**って呼んでね！」

ミーシャ:「ここには、ブラブラしてたら着いたんだけど・・・なんでここに来たのかは、分からないね♪(笑)

よろしくお願いします」

一同:パチパチパチ～

GM:きっとお宝の匂いに惹かれたのだwww

ミーシャはグラスランナーのフェンサーさん！この卓初のグラランですよ、キャプテン！その自由っぷりと海賊のコラボレーション！これまた楽しみ！

GM:では最後！**ウイスル**お願いします！

ウイスル:「**ウイスル**=ライアーンよ。種族は見ての通りドワーフ。」

ウイスル:「ここにはイケメンの香りに誘われて来たわ・・・(ミハイルに流し目)」

リュウファン: (プレイヤー発言) さっそくww

ウイスル:「ジュルリ・・・ゴホン・・・とにかく、ヨロシクね☆ドワーフ」

一同:パチパチパチ～

ミハイル: (プレイヤー発言) **ミハイル**は悪寒をかんじてそうですねーw

GM:危なくなったらフォース撃って良いからね～ww

リュウファン:どんなからみになるのか楽しみ(*´ェ`*)

えーと・・・はい。**ウイスル**はオカマ(システム上は男。魂の性別女)のドワーフ、マギシューさんですね。しかし・・・こいつは危険な匂いがします！逃げてイケメン！

以上の面々でお送りします番外編！いつになく混沌とした面々です！・・・ええい！GM も負けずにはじけちゃうゾー？

・「さくらって・・・なあに？」



GM: ではでは、導入に行ってみましょう。

GM: 時間は朝。皆さんは今日も今日とて、そよ風亭にて朝食を摂ってますよ～という所から行ってみましょう！どうぞ！

ミーシャ: もぐもぐ「マスター、おかわり～！」(むぐむぐ。ごっくん)

コトリ: 「はい、ちょっと待っててくださいね～」

アーシィ: 「こちらもおかわり！10皿ほど！」

ウイスル: 「コトリちゃん、紅茶のおかわり貰える？」

コトリ: 「アーシィさん、相変わらず食べますね～コウくん、マシロちゃん、ちょっと手伝ってくれるかな？」

コウ: 「まっかせとけい！」

マシロ: 「お手伝い・・・頑張るね」がつつ

GM: コウとマシロは貧民の子達で、今はそよ風亭とガレオンのお手伝いをしてるよ

リュウファン: 「アーシィ姉・・・ちょっとふと・・・なんでもない・・・ボクはミルクおかわり！」

アーシィ: 「今、なにか聞こえたが・・・？」

リュウファン: 「～～♪」口笛をわざとらしくふきながらそっぽむきます

ウイスル: 「ダメよ。リュウファンちゃん、乙女には触れちゃいけない事もあるのよ？」

リュウファン: 「は、はい・・・ウイスルさん・・・ごめんなさい・・・」シヨホリ

ミハイル: 「口は災いのもとですね」

ウイスル: 「素直な子は可愛いわね～☆」

リュウファン: 「あ、あわわ・・・みんなにきこえてた！！Σ」

コウ: 「ていうかウイスルに一ちゃん、女の気持ちわかんのかよ・・・」ミルクと紅茶を持ってくる

ウイスル: 「何か・・・言ったか・・・？(ゴゴゴ)」

コウ: 「うげっ・・・」

リュウファン: (プレイヤー発言) 声のトーンが3オクターブくらいさがるんですね(´・ω`;).....

ウイスル: 「あらやだ、アタシったら。ヲホホ」

マシロ: 「おかまのおに一・・・おねえさん？」

ミハイル: ウイスルからそっと距離をとってますよ

アーシィ: 「・・・」無言で食事している

コトリ: 「もう、ウイスルさんもほどほどにしてくださいね。」アーシィお代わりおまちどう

アーシィ: 「ああ、ありがとうコトリ殿」

ウイスル: 「ゴメンなさいね、可愛いコを見るとつい・・・ね」

マシロ: 「おに一さん・・・？おねえさん？・・・おじ」

リュウファン: 「マシロちゃん！それはだめ・・・！！！！」

ウイスル: 「・・・(無言でゴゴゴ)」でも標的はコウ

GM: マシロが首を捻っていると、いきなりドアが開かれます。というか蹴破られます。

ペンティーア:「(バァン!)おーっす!コトリ、飯だー!」

ルナ:「皆さん!おっはようございまーす!」

ミハイル:「いったい何事ですか」

ミーシャ:「お〜」(もぐもぐ)

GM:「我らがヴェルダー海賊団のキャプテン・ペンティーアとルナ・ユキハの登場です」



ここで試しにヴェルダー海賊団の3人(二人と一匹)を勢揃いさせてみましょう!...うん、思いの外、壮観...かも?地味にルナとエストは初公開だったり(笑)

ウイスル:「相変わらず荒々しいわねえ」

アーシィ:「ペンティーア殿、ルナ殿、おはよう」

リュウファン:「ペンティーアさん、空飛ぶ船に、また乗せてくれるの!？」ウキウキしながら

ミーシャ:「今日も、お仕事あるのかな？」

ウイスル:「ぺんちゃん、おはようのキス~☆」唇を突き出してダイブ

ペンティーア:「此奴で良いか?」ソリッドバレットファイア

GM:2D6+20 合計:29 <3,6>+20 よけてね

ウイスル:(プレイヤー発言) 無理!一応振るけど

ウイスル:2D6 合計:4 <3,1> うん、知ってた

アーシィ:無理www

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwww

ミーシャ:(プレイヤー発言) 本気だw

アーシィ:(プレイヤー発言) まあこれは...

ミハイル:(プレイヤー発言) まあむりですよ

ウイスル:(ソリバレ命中)「ギニャー!」

GM:ではウイスルはソリバレで店の端にぶっとばされました。ダメは無いからね~

アーシィ:「なんと...」

ペンティーア:「ふうやれやれ、せつかく平穏な一日になりそうだったのに、朝からこれか~」

ウイスル:「い、いつか...必ず...ガクッ」

リュウファン:「あれで無傷って...ウイスルさんすごい...!」

ミーシャ:「ウイスル、ガンバっ!」(小声)

ミハイル:「キュアはひつようなさそうですね、さすがに頑丈だ」

ルナ:「恋する乙女(?)は無敵ってやつですね～」にやははは

ウイスル:「復活！恋する漢女(ヲメ)は無敵なのよ！」

アーシィ:「復活早いな・・・!?」

コウ:「立ち直りはええ・・・ドワーフってすごいんだな」

リュウファン:「ボクも乙女になれば無敵にナルのかな・・・？」首をひねりながら

アーシィ:「それだけはやめてくれ・・・」

コトリ:「も、もうキャプテンさん！お店で銃はやめてください！」

アーシィ:「まあペンティーア殿が来て、平穏なことはないだろうがな・・・」

ペンティーア:「そうでもないぞ、お宝探しも一段落しそうだしな」

リュウファン:「一段落って、今日はお宝さがしじゃないのー??」

エスト:「今のところ、情報収集も停滞気味でして・・・」溜息

リュウファン:「じゃあ今回はナンのお仕事～??」

ウイスル:「あら！、リュウファンちゃん脈アリ？ドゥワフなら手とり足とり腰とり、教えちゃうわよん！」

ウイスル:「漢女道を・・・！」

リュウファン:「え、えっと・・・あの・・・やっぱりこわいからやめておく・・・！」

それにボクはアーシィ姉一筋だし・・・！」

アーシィ:「一筋って・・・そんな・・・////」(顔がみるみる赤くなる)

ウイスル:「あらあら・・・(ニヤニヤ)」

ペンティーア:「うるせえ」クリティカルバレットファイア

GM:2D6+20 合計:25 <4,1>+20

ウイスル:2D6 合計:7 <3,4>

リュウファン:(プレイヤー発言) またwww

ウイスル:「あばばばば(吹っ飛び後、ずるずると地面に落ちる)」

ミーシャ:「お仕事ないの～？」

エスト:「本日はマスターもルナさんも普通にお客様ですね。あ、コトリさん、お手伝いします」

このPTも早速コントの役割分担が・・・ってちょっと待って！？リュウファンが聞き捨てならないこと言っているのですが！！これは・・・そういう事なんですか！姉さん！

GM:さて、朝の恒例行事(?)が過ぎ去り、食事も一段落すると、マシロが皆に声を掛けてきますよ

マシロ:「ねえ、お兄ちゃん達・・・聞きたい事があるんだけど・・・」

リュウファン:「マシロちゃん、どうしたの～??」

マシロ:「“さくら”って・・・なあに？」

GM:はい、ここで見識判定です！達成値15

GM:【見識判定】(セージ or バード or アルケミスト Lv+知力B+2D)

アーシィ:「そんな・・・////リュウは大切な人だが・・・いやでも・・・////」私パスで

リュウファン:「あ、アーシィ姉のスイッチがまた入っちゃった・・・こうなったらしばらくこのままなんだよね・・・」

ウイスル:(アーシィを母性的な眼差しで見ている)「・・・これは応援するべきよね(ホッ)」

アーシィ以外:(ころころ・・・失敗)

GM: 全員抜いてないかな？

ウイスル: ですな

リュウファン: 「ミハイル 兄ちゃんでもわからなかったら・・ボク達にわからないよね・・」

ペンティーア: 「俺も知らないな・・・」

ルナ: 「うう・・・同じくです」

ウイスル: 「なんなのかしらねー？」

アーシィ: 「・・・///」(ぼそぼそ

ミーシャ: 「美味しいものかなあ〜？」

ミハイル: 「気になりますね」

マシロ: 「このお店に“桜舞う”ってあるから、何の事なのかなって・・・気になってたの」

ウイスル: 「コトリちゃんなら知ってそうね」

ミーシャ: 「そうだねえ」

ミハイル: 「分からないことは素直に聞いてみましょう」

コトリ: 「あ、桜の事ですか？私も、おばあちゃんから聞いたんですけど・・・」

と前置きをしてから、コトリが桜について説明します。

GM: 桜とは、コトリの祖母の故郷である遠い島国に生息している樹の事で、春になると綺麗な花を咲かせる。しかし、ザルツ地方ではまず見られないそうです。

リュウファン: 「どんな花なんだろう〜！ちょっと気になるよね！」

ウイスル: 「そうねえ・・・見てみたいわ」

コトリ: 「ええ。それは綺麗な花らしいですよ？たしか・・・今の時期が桜の花が咲いている頃だったかな・・・」

アーシィ: 「・・・///」

リュウファン: 「あ、アーシィ姉！！wしっかり！！」顔の前で手を振りながら

ウイスル: 「アーシィちゃん、そろそろ戻ってこないと・・・って話聞いてないわね」

GM: このシャドウコンビは今日も甘いのだ！

ウイスル: 「アーシィ、ちゃーん。

アーシィ: 「・・・えっ」

ウイスル: 「こっち、向いてー。」(リュウファンを持ち上げてアーシィの顔の真ん前に近づける)

リュウファン: (プレイヤー発言) Σ(；・`д・´)

GM: >アーシィ 【精神力抵抗判定】(精神力+2D)

※精神力=冒険者Lv+精神力B

GM: 達成値10

アーシィ: 2D6+9 合計: 16 <5,2>+9

GM: では、至近距離でビックリして気が動転しそうになったけど寸前で踏みとどまった！

アーシィ: 「な・・・なにを・・・！？」

ウイスル: 「・・・チツ(舌打ち)」

リュウファン: 「お、おろして〜！」

ウイスル: 「ごめんごめん、今降ろすわよ」

アーシィ: (プレイヤー発言) ここで振らなかったら面白かったか・・・

リュウファン:(プレイヤー発言) ふらないとアーシィさんがずっと///になっちゃww

アーシィ:「今…なにを…」

ウイスル:「アーシィちゃんが戻ってこないから気つけ薬を…ネ」

アーシィ:「あ…ああ、ありがとう…」

ウイスル:「どういたしまして(ニコリ)…まあまだチャンスはあるでしょうし(ニヤリ)」

アーシィ:「そそそそ…そんなこと…！」(あたふた

…いつの間にこのシャドウ2名はこんなにプラトニックな関係に…(照)

コトリ:「花が咲いたら、“お花見”って言って、木の下で宴会をやったそうですよ？お弁当を食べたり、
お酒を飲んだりして楽しんだそうです」

ミハイル:「ふふ、それは楽しそうですね」

ミーシャ:「おもしろそ〜」

リュウファン:「ペンティーアさんがすごいよこびそう…宴会…」

GM:そんなコトリの話聞いて、勿論にやりと笑う男が一人。

ペンティーア:「成る程…面白そうじゃねえか、はなみとやら」他でもない、キャプテンその人です

リュウファン:「ねえねえ！花見、しにいこうよ！」

ペンティーア:「あたり前だ！おいお前等、依頼だ！」

依頼「俺を花見に連れて行け」 報酬 1500G/人

遠く離れた島国に咲いている桜の木の下で花見をする。なお、この依頼にはキャプテン、コトリ、ルナ、コウ、マシロも同伴させるものとする。

アーシィ:(プレイヤー発言) この依頼名だよwww

リュウファン:(プレイヤー発言) www飛空艇もってるのにいw

ミーシャ:「受けて立つのだ〜！というか、花見してみたい〜」

ミハイル:「花見…、私も興味がありますし行ってみたいですな」

ウイスル:「良いんじゃないかしら。アタシもさくらって花、見てみたいし」

リュウファン:「ねえねえ、そのあいだ、お店はどうするのー？」

ペンティーア:「あ？一日二日店空けても問題ねーだろ？なあ」

コトリ:「ええっ！？私も行くんですか！？お店どうしよう…」

ウイスル:「ちょっとちょっと、いくらなんでもそれは無理でしょ」

リュウファン:「でも、コトリさんのお弁当は、みんなたべたいよね！！」

ミーシャ:「食べた〜い」

コウ:「せっかくなんだし行こうぜ！コトリ姉ちゃん！」うきうき

マシロ:「お花見…お花見…」わくわく

アーシィ:「…二人も一緒に行きたそうだぞ、コトリ殿？」

コトリ:「う、う〜ん…皆がそういうなら、一日お休み…もらっちゃいます♪」

ウイスル:「店主が言うなら…まあ良いわね。アタシがどーこ一言えるもんじゃなし」

リュウファン:「あ！！ところで…そのさくらってゆうの、どこにあるんだろう…??」
ルナ:「私と**エスト**さんと調べておきます！ガレオンに行けば検索も出来ますし！」
アーシィ:「ガレオンは検索もできるのか…すごいな…」
ペンティーア:「よっしゃ！決まりだな！こっちにはガレオンがあるんだ！島国なんて関係ねえ！」
ミハイル:「飛行船で未知の探求、ロマンですね」
ミーシャ:「楽しそう！」
ウイスル:「ガレオンって便利ねー。アタシも1個欲しいわー」
リュウファン:「ペンティーアさんと結婚すれば、**ウイスル**さんも乗り放題だよ！」ニコリ
アーシィ:「け…結婚!？」
ウイスル:「**リュウファン**ちゃん……あなた、天才ね!!」
リュウファン:「えへへ…」
ペンティーア:「出発は明日の早朝！ガレオンで一気に島まで飛ぶぞ！**ルナ**と**エスト**は桜と島の調査！
コトリは弁当！後の奴等は宴の準備だ！」
リュウファン:「おー!!」
ミハイル:「お～!!」
ミーシャ:「お～!!」
アーシィ:「お…おー」(照れながら
ウイスル:「じゃあ早速誓いのキスを…(唇を突き出しペンティーアに突貫)」
ペンティーア:「花見か…楽しみだぜ！」**ウイスル**にグレネードのキッス
ウイスル:「(吹っ飛びながら)おお～!…(落下)べしゃ」
リュウファン: (プレイヤー発言) www
アーシィ: (プレイヤー発言) www

さて、以上で導入終了!…濃いです。なんかもう色々濃いです。GM も読み返しながら腹筋が痛いです。しかし、これはまだ坩堝のほんの入り口にすぎなかった…。バタリ

~~~~~(ご飯休憩中会話)~~~~~

**リュウファン**: (プレイヤー発言) **ウイスル**さんがすでに3回銃撃されてるのに無傷とか…  
**ウイスル**: (プレイヤー発言) ギャグ補正です  
**リュウファン**: (プレイヤー発言) www(´▽`)bグッ!  
**GM**: セッション終了までにジェノバレにいけるかどうか…(一発ずつ威力を上げてる  
**リュウファン**: wwwwwこわいw  
**ウイスル**: (プレイヤー発言) **ペンティーア**はもっとキツイのをお望みのようで  
**アーシィ**: (プレイヤー発言) えっ?  
**ウイスル**: (プレイヤー発言) なんか一発ずつ威力上げてるみたいだから…  
**GM**: >**ウイスル** ジェノバレにリピートアクション付けてもええんやで?  
**アーシィ**: (プレイヤー発言) それやったらいよいよ死がみえるwwwギャグは偉大!  
**ウイスル**: (プレイヤー発言) あと**アーシィ**と**リュウファン**の遣り取り見てニヤニヤ

**ウイスル**:(プレイヤー発言) というわけで今後もトばして行きますんで、よろしければお付き合いをば・・・

**アーシィ**:(プレイヤー発言) がんばってジェノバレを喰らってねwww

**ウイスル**:(プレイヤー発言) **ウイスル**は良い感じにギャグキャラになってくれたなあ・・・

良い感じにギャグキャラになりすぎですよ・・・(汗)

### ・進めガレオン、盟友(とも)の屍を越えて! ?

**GM**:では改めて準備フェイズ。買い足しておきたいものはありますか？

**リュウファン**:(プレイヤー発言) わたしわ大丈夫ですw

**アーシィ**:(プレイヤー発言) ないですね、金ためておきたいし

**ミーシャ**:(プレイヤー発言) ないですよお

**ウイスル**:無いですねー

**ミハイル**:(プレイヤー発言) 自分もないですね

**GM**:ほいほい。では次のフェイズ。

何もなければ島に着いた所から始めますが、船内で何か RP したい人いますか？

・・・この一言が全ての始まりでした。PL さん達からひとつ、ふたつと出されるアイデア。それをまとめた結果・・・GM、ピンと来ちゃいました！！

**GM**:よし、ではそれで行きましょう。では最初は**リュウファン**と**ウイスル**、**ミハイル**の会話からスタートですね

**ミーシャ**:(プレイヤー発言) おkです

**ウイスル**:(プレイヤー発言) やってみよー！ 逝ってみよー！

**ミハイル**:(プレイヤー発言) オーケーです いきますよ

**GM**:どぞ！

~~~~~



ガレオン船内にて。**ミハイル**と**リュウファン**が雑談しながら歩いていると、向こうからシャワーを浴び終わって肌を上気させた**ウイスル**が歩いて来ました。・・・肌を上気させたって(笑)

ウイスル:「貴方達、シャワー浴びちゃったかしら？」

ミハイル:「いえ、まだですね」

リュウファン:「え？ボクはまだだけど～・・・実は・・・お風呂きらいなんだよね・・・(困りながら)」

ウイスル:(プレイヤー発言) **ウイスル**はどピンク色のバスローブを纏っています。

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwww

GM:流石や www

ウイスル:(プレイヤー発言) ちなみにバスローブの下は黒のブーメランパンツー丁です

ミハイル:(プレイヤー発言) それはきついwww

ミーシャ:(プレイヤー発言) www

アーシィ:(プレイヤー発言) いかんwww

ウイスル:「ダメよ、リュウファンちゃん！ちゃんと体は綺麗にしておかないといざって言うときに困るわよ。」

リュウファン:「別にだいじょうぶだよ～！ボク、すぐあせかいちゃうし…でも、ウイスルさんがいうなら…」

ウイスル:「というわけで今浴びてきなさいな。さっきアタシが浴びた時は誰も居なかったし。

ほら(そう言ってバスタオルを二人に投げて渡す)」

ミハイル:「ちょうどいい機会ですし、一緒に入りましょうか」

リュウファン:「じゃあ、ミハイル兄ちゃんと一緒にはいってくる！！」

ウイスル:「いってらっしゃーい☆(ニヤニヤ)」

リュウファン:「なんか、うれしいな～！ボクお兄ちゃんいないから…！」

リュウファン:「といてシャワールームにいきますね(*・ω・)」

ミハイル:「一緒に行きますよー」

GM:ほいほい

ウイスル:「(二人を見送りながら)アーシィちゃん、アタシは応援してるわよ～」

オカマの素肌にバスローブって…きついわあ…(笑)



GM:では二人はシャワールームへ。すると、そこには湯気が立ちこめています。

ウイスルが入っていたときのものでしょうか…？

GM:しかも、シャワーカーテンは閉まっているみたい。

リュウファン:「あれ…？なんかすごい湯気だね…ミハイル兄ちゃん…」

ミハイル:「さっきウイスルが入ってたみたいだからね」

ウイスル:(プレイヤー発言) フフ、湯気を多く出す為に熱めのお湯でシャワーを浴びていたのさ！

アーシィ:(プレイヤー発言) Ω、ΩΩくな、なんだってー

リュウファン:(プレイヤー発言) 火が平気だから100度のお湯とか？w

ミーシャ:(プレイヤー発言) すごい！考えられてる！

ウイスル:(プレイヤー発言) ドワーフですから(キリッ)

ミハイル:(プレイヤー発言) ドワは火傷しないww

GM:そして、使ってる音も聞こえるね

リュウファン:「うん？だれかいるのかな…？あ、もしかしてペンティーアさん！？」

といてシャワーカーテンの前にたってなかをのぞこうと…

ウイスル:シャワールームの外に来たウイスルは逃げられないようにドアに鍵掛け&聴き耳

GM:すると、丁度浴び終わったのか、カーテンがシャツ開きます

アーシィ:「ふ～…ん？」

コトリ:「…え？」

リュウファン:「あ……れ……？」

GM:そこには(湯気で見えないけど)生まれたままのアーシィ&コトリが！

ウイスル:(プレイヤー発言) まさかのコトリさん www

コトリ:「な……な……」(口アワアワ)

アーシィ:「な……ななな……」

ミハイル:すごい勢いで後ろを向きます

リュウファン:状況がりがいできなくて固まっています…

ウイスル:(プレイヤー発言) 聞き耳立ててたウイスルは中の状況を把握し、静かにガッツポーズ

GM:コトリ「キャアアアアア——————ツ！！」

ミハイル:「お邪魔だったようで……」と言いつつ逃げようとします

アーシィ:「なにをしているんだあ———！」(顔真っ赤になってリュウをミハイルのほうに蹴り飛ばす)

リュウファン:「うわああああ！ イッ！ ごめんなさい！！ だって！！ ウイスルさんがシャワーでピンクで、

ミハイル兄ちゃんがお風呂で(意味不明)ミハイルさんにきりもみ回転しながらダイブ！ w

GM:>ミハイル 回避判定なのだ！ あ、アーシィは命中振ってね

GM:【回避力判定】(回避力+2D)

※回避力=ファイター・グラップラー・フェンサーいずれかの Lv+敏捷度B

ミハイル:(プレイヤー発言) 平目っすよ www

ミハイル:2D6 合計:10 <5,5> 高いぞ！

アーシィ:2D6+6 合計:11 <4,1>+6

リュウファン:(プレイヤー発言) あたったww

GM:1足りない！ アーシィに蹴り飛ばされたリュウがミハイルに激突！

ミハイル:巻き込まれつつ吹っ飛んだっす

リュウファン:「うにゅあ…！ はれれええ…(めをくるくる回して落下)」

ウイスル:仕事完了！と言わんばかりに鍵を解錠&イ顔しながら猛ダッシュで離脱！

GM:では離脱したウイスル、危機関知判定。達成値20ね

ウイスル:(プレイヤー発言) あぼん

ウイスル:2D6 合計:2 <1,1>

リュウファン:(プレイヤー発言) ツツツツツツツツツツツツ w

ミーシャ:(プレイヤー発言) www50 点おめ～

ウイスル:(プレイヤー発言) 足滑らして離脱失敗？

GM:ごじってんおめでとう。それでは床が突然開いてボッシュートになります

リュウファン:(プレイヤー発言) テレテレター

リュウファン:(プレイヤー発言) スーパーウイスルくんが(´・ω・`)

ウイスル:「あーれー！ って何で床が開くんじゃああああああ！！！」

GM:ボッシュートされたウイスルはゴロゴロ転がって、真っ暗な所で動きを止めます。当たりは暗視持ちでも見えない

ウイスル:「何処ここ？ アタシ何処に落ちちゃったの！？」

ミハイル:(プレイヤー発言) 墓穴を掘りましたねー

ウイスル:(プレイヤー発言) >**ミハイル** 上手いっ！！

GM:>**ミハイル** 確かに www

GM:さて、**ウイスル**が転がったのは何処なのか……ここで、場面を**ミーシャ**に切り替えるよ

ミーシャ:(プレイヤー発言) ほ～い



～場面変わって、こちらガレオン操舵室～

ミーシャ:「**エスト**さん、この船ってどうやって操縦してるの？」

エスト:「基本的には蛇輪ですね。後は足に出力調整の板があります」

GM:**ミーシャ**は**エスト**に操縦方法を習ってる。ボタンもいっぱいあるね

ミーシャ:「ふ～ん」(ボタンを発見して、キラ～ン☆

ミーシャ:「これって、なんのボタン？これは？これもなに？」と、次々にボタンについて聞いていきます

エスト:「あっ……それは押しては」

ミーシャ:「え？(ポチッと) えへへえ～。押しちゃったw」

エスト:「ああ、いえ……まあ大丈夫でしょう。航行に支障は出ませんし……

(緊急用の臨時システムですしね……)」

ミーシャ:「そっかあ。それは良かった。このボタンも押して大丈夫？」と他のボタンにも興味深々です

ウイスル:(プレイヤー発言) すごい嫌な予感がする……

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwww

エスト:「ああいえ、それ以上は……」

ミーシャ:「そっかあ～。つまらないの～」

GM:止めようとした所で、突然アラートが鳴り響く！

(ビーッビーッ！)

ミーシャ:「！？」

エスト:「失礼」器用に飛びながら足でボタン操作

GM:**エスト**がメインモニターを表示すると、空に巨大なドラゴンが見えます。

リュウファン:(プレイヤー発言) どうなるの！？w

エスト:「マスター、前方に敵影です。エルダードラゴンと思われます」

ミーシャ:「ああ～！ドラゴン初めて見た」

ペンティアー:「面倒だな……主砲でさっさとふっ飛ばすか。発射用意」

GM:**エスト**「イエス、マスター。艦首五連装ジェノサイドバレットキャノン、スタンバイします」

ウイスル:(プレイヤー発言) 嫌な予感パート2

リュウファン:(プレイヤー発言) www

GM:>**ウイスル** なんかゴゴゴゴ……って音するよ

ウイスル:「ちょ……ちよつと何よ。何が始まるんです！？(錯乱)」

ミハイル:(プレイヤー発言) 第三次世界大戦だ
エスト:「全砲台、マギスフィア稼働正常。魔力装填、完了」
ペンティーア:「撃てえっ！！！」
GM:キャプテンの号令で主砲が一斉に火を噴いた！
リュウファン:(プレイヤー発言) wwwww
ミーシャ:(プレイヤー発言) ww
GM:次々に発射されていく魔力弾！・・・に紛れてピンクのバスローブ
ミハイル:(プレイヤー発言) 絵的にキャラですねwww
リュウファン:(プレイヤー発言) やっぱりwww
アーシィ:(プレイヤー発言) とばされおったwww
ミーシャ:(プレイヤー発言) ！！はわわ～
エルドラ:「ぐああああ！！！」
ウイスル:「ぎゃああああああああああ！！！」
(ちゅっ♪)
GM:ジェノバレー斉射をくらったエルダードラゴンは木っ端微塵！ドワーフはブーメラン一丁・・・
(ひゅー……ちやぷん)
リュウファン:(プレイヤー発言) おちたwww
アーシィ:(プレイヤー発言) FINAL.K.O.
GM:ペンティーア「あ？今なんか見覚えのある奴いなかったか？」
ミーシャ:「あれ、なんか混ざってた？」
エスト:「……………気のせいでしょう」
ウイスル:「ゴホゴホゴホ・・・(沈みながら)お、漢女は不滅よ・・・ゴホゴホゴホ」
リュウファン:(プレイヤー発言) ついたら一人たりな
GM:ガレオンは今日も順風満帆、おしまい。

・・・さてさて、幕間ガレオンコント劇場、如何でしたでしょうか？念のため説明すると、**ウイスル**が落ちたのはガレオンの主砲に人力で砲弾をを装填する際に開く穴でした。で、そのままふっ飛んでったわけです。ここはセッション中でも特に皆さんノリノリでやってた所なので・・・GM もちよっと編集張り切っちゃいました！てへっ♪

・到着ハツネ島！最高のお花見作戦会議！



GM:さて、そろそろ島に着くよ～
ウイスル:(プレイヤー発言) どうやって戻ろう？オカマぢから全開とかギャグ的でもいい？
GM:ガレオンが停泊したら同時に流れ着いた事にしよう
ウイスル:(プレイヤー発言) じゃあ尻だけ水面に浮かべとく

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwwww
GM:漂流するブーメラン

アーシィ:(プレイヤー発言) やばいwww

ミーヤ:(プレイヤー発言) 黒いパンツが

ミハイル:(プレイヤー発言) 骨の髄までギャグキャラですねwww

ウイスル:(プレイヤー発言) どうしてこうなった。もっとやろう

ウイスル、身体張ってますねえ・・・しかし漢女とギャグの力は偉大なり。

リュウファン:「や、やっとふいたへ・・・(やっとなつたね)(顔じゅうぼこぼこで)」

ミハイル:背中に(痴漢)と書かれた張り紙がしてます

アーシィ:「・・・見られた・・・見られた・・・」(爆発寸前)

コトリ:「うう・・・もうお嫁にいけません・・・」

アーシィ:(プレイヤー発言) >ミハイル コトリさんのダークサイドか・・・

GM:ちなみに「お弁当ぬき」とも書いてあるよ

ミハイル:(プレイヤー発言) あかん、死んでしまう

アーシィ:(プレイヤー発言) かわいそうwww

ミーヤ:「あれ、その顔どうしたのお～?(ミハイルの方も見て)なんか・・・。残念な感じだね(´・ω・`)」

リュウファン:>ミーヤ 「ひょっとひいてよ! ういするはんが・・・ってはれ? ういするはんは・・・?」

マシロ:「あれ? どわーふのおに・・・おねえちゃんは?」

コウ:「そういやいねえな～」

ミーヤ:「ほんとだあ～。いないねえ」

ウイスル:(ちょうど尻が流れ着きました・・・)「ぶはっ!! し・・・死ぬかと思ったわ」

ペンティーア:「あ? お前なんでパンツ一丁なんだ?」

ルナ:「さてさて皆さん! 改めましてここが桜が咲いてる孤島、その名も“ハツネ”島です!!」

ミーヤ:「お～!!!」

リュウファン:「へえ～! すごいきれいだね!! なんか、りぞーとってかんじだよ! ね! みんな!(キラキラ)」

ウイスル:「それが曖昧なのよ・・・なんかアタシが暗い所で光って竜がドンパチやって、気が付いたら川の中なのよ。とりあえず着替えてくるわ」

ペンティーア:「そうか、さっさとってこい」ウイスルを部屋にテレポート

ウイスル:「♪～♪～」鼻歌口ずさみながら着替え。完了したらパーティの所へ

アーシィ:「これからどうすれば・・・うう・・・」///

リュウファン:「あ、アーシィ姉・・・ごめんね・・・あと・・・コトリさんも・・・(´・ω・`)」

ミハイル:「申しありませんキルヒア様、私は罪を負ってしまいました」とうつろな目でつぶやいています

リュウファン:(プレイヤー発言) ミハイルさんまじめでイイキャラ(*´ε`*)w

ミハイル:(プレイヤー発言) 神官ですからw

ウイスル:>リュウファン >ミハイル 「あら、どうしたの二人とも?」

アーシィ:「もういっそ・・・リュウのものになるしか・・・」(めちゃくちゃ混乱)

コトリ:「げ、元気出してください。さっきの事は、その・・・忘れませうから。ね?」

ミハイル:「ありがとうございます、優しさが身にしみる」

ウイスル:「あっちの二人もなんか様子が変わえ(ニヨヨ)」

ルナ:「調べた結果、一番いいスポットは島の中心にある大きな桜の樹で、そこに神酒を捧げると最高のお花見が楽しめるらしいです…って聞いてますか皆さん～！」ぷんすか！

ミーシャ:「お酒を捧げるのかあ」

リュウファン:「あっ！ルナさんごめんね！神酒ってなにに??」

ミハイル:「神酒ですか！」酒と聞いて正気に戻りますよ

ペンティーア:「最高の花見か～！せっかくならそっちの方が良いなあ」

ミーシャ:「じゃあ、そこ行こう！」

ルナ:「その神酒なんですけど…調べてもよく分からなかったんです。普通のお酒じゃないみたいなんですけど…」

ウイスル:「お酒ねえ…ほろ酔い気分で攻めてみようかしら(フツフツ)」

ミーシャ:「普通のお酒とは違うのかあ～」

ミハイル:「気になりますねえ」

アーシィ:「いやいや…それは…しかし…み、見られたし…///」(ぶつぶつ)

リュウファン:「アーシィ姉！神酒っていうの手に入れたらコトリさんのお弁当いっぱいいただけるって！（ニコリ）」

アーシィ:「…(ぶつぶつ)」聞こえてない

GM:>リュウファン >アーシィ ああ、この二人のお陰でブラックコーヒーが甘い…

ウイスル:(プレイヤー発言) またします？冒頭のアレ

リュウファン:(プレイヤー発言) とりあえずお花見シーンとかでまた！w

ウイスル:(プレイヤー発言) 了解で一す

GM:皆が神酒について悩んでいると、一匹の妖精がひゅーんと飛んできて、アーシィの鼻っ柱をぺちっと叩いた！

アーシィ:「…はっ!？」

GM:妖精はアーシィの周りをくるくる回って、必死に何かを伝えようとしている。

妖精:「(ひゅーん。くいくいっ！ひよいっ)」

アーシィ:「…なんだ？なにか伝えようとしているようだが…?」

GM:妖精語分かる人～ノ

アーシィ:(プレイヤー発言) いないのでは…?

ミーシャ:(プレイヤー発言) 私は無理だあ

ミハイル:(プレイヤー発言) いませんね

ウイスル:(プレイヤー発言) いないか…

GM:おおう、今回はフェアリーテイマーいないんだった～では

ルナ:「ふむふむ…翻訳しますね？」フェアリーテイマー13

ミーシャ:「ルナは分かるんだあ。すごいなあ。なに言ってるのか教えて」

ウイスル:「ルナちゃんすごいわねえ…」

ルナ(翻訳中):「お花見に来たなら、ここから南に歩いて三時間の所にあるよ！

でも場所取りは急いで！さっき蛮族が通っていったよ？あいつらもお花見したがってるみたいなんだ！」

ミハイル:「蛮族！それはいけません」

ルナ(翻訳):「それからね、蛮族達には内緒なんだけど・・・最高のお花見を楽しみたければ、桜に捧げる神酒が必要なんだ」

リュウファン:「ルナさんって実はすごいんだね！この妖精さん、観光ガイドみたいだね～！」

ルナ(翻訳):「神酒がある泉は、ここから南西に2時間だからね！
それから、泉から桜までの距離も、歩いて2時間かかるよ？」

ルナ:「・・・だそうです」

リュウファン:「うーん？結構とおいんだね・・・？」

GM:ちなみに現在午後1時！

ウイスル:「4時間・・・結構かかるわね」

リュウファン:「夜になっちゃったらお花見はむり・・・だよね??」

ミハイル:「日が暮れそうですね・・・」

ルナ:「う～ん、でも最高のお花見したいなら神酒はいるみたいですし・・・分かりますか？」

リュウファン:「そっか！みんなで手分けすればまにあうかも!？」

アーシィ:「場所取りと、神酒で・・・か」

ウイスル:「その方が良さそうね。アタシ賛成」

ミハイル:「でも、蛮族がいるみたいですし、まずいのでは？」

ミーヤ:「うん。別れて行くのも心配かも？」

GM:ちなみにキャプテン、コトリ、コウ、マシロは場所取りを選択しました。ルナは皆の意見に従うそうです。

アーシィ:(プレイヤー発言) それ、コウ&マシロ大丈夫かな・・・？

相談の結果、場所取りはキャプテンやルナ達に任せ、PC 五人でお酒を取りに行くことになりました！



GM: 了解しました。ではキャプテンから水袋をいっぱい渡され、「しこたま持ってこい！」と激励されて、皆は泉に出発しました。

GM: 2時間かけて到着した泉。しかし、どうも先客がいるみたい

リュウファン:「なにかいるよ!？なんだろう・・・？」

GM:ゴブゴブいいながらへべれけになっている蛮族と、2メートルはあろうかという魔物が泉の水を飲んですます

エスト:「ふむ・・・においから察するに、泉の水が例の神酒みたいですね」連絡役で付いてきてます。

ウイスル:「蛮族のようね。あっちのでかいのもそうかしら？」

リュウファン:「なんかよっぱらってるみたいだけど・・・気づかれずにお酒だけとってこれるかなあ・・・??」

ミーヤ:「2メートルって・・・」

アーシィ:「酒を飲んでいるのか・・・」

ミーヤ:(プレイヤー発言) 隠密行きますか？

GM: 今なら気付いてないね～

ミハイル:(プレイヤー発言) 魔物知識判定を先にできませんか？

GM:おっけーです、2種類いるので二回振ってね

ミハイル:ペネトレイトを使います

一同:(ころころ……)

GM:ほい、二種ともじゃくてんまで抜いたね

GM:敵はゴブリン(I改訂373)とグレイリンクス(I改訂382)が2体ずつだよん

ミーシャ:「猫さんだ……」

GM:さて、隠密判定するかな？

ミーシャ:(プレイヤー発言) 行って来て良いのかな？

リュウファン:(プレイヤー発言) おねがいします(´ω´)

GM:どぞどぞ、猫も酔っぱらってるから達成値10にしよう

ミーシャ:2D6+7 合計:11 <2,2>+7

GM:お、成功

ミーシャ:(プレイヤー発言) 出目が悪かったけど成功して良かった……

GM:では気付かれる事無く泉の麓まで到着できそう。それとも不意打ちするかな？

ミーシャ:(プレイヤー発言) お酒を袋に入れて、そのまま帰るよお～

GM:ただ、「しこたま持ってこい」といわれてるからね～時間かかるよん♪

ミーシャ:(プレイヤー発言) むむ～。それとも、他の人も来る？

GM:水袋いっぱいだから、帰る時も隠密振ってもらおうかな？

ミーシャ:(プレイヤー発言) ではでは～。帰りの分

ミーシャ:2D6+7 合計:18 <5,6>+7

GM:をを wwwww 水袋一杯でペナー2つけようかと思ったけどばっちり！

ミーシャ:(えっへん！

リュウファン:(プレイヤー発言) おーw

GM:では、気付かれることなく戻ってこれました！

キルヒア神官の魔物知識&グラスランナーのスカウト能力恐るべし……第一の面々はすぐに戦闘したから不意打ちするかな～と思ったけど……やられた。

敵の状況でお気づきの方もいらっしゃると思いますが、場所取りとお酒でPTを分散させた場合にはゴブと猫も分散、固まるようなら敵も固めて……というからくりでした。

リュウファン:「さすがだね！すごい…！ボクより隠密行動できてるよ…(ホソホソ)」

ミーシャ:「年季が違うよ♪」

GM:ではでは、酔っぱらった蛮族はほっといて移動かな？

ウイスル:「さっさと退散しましょ。気付かれてもめんどくさいだけだし」

アーシィ:「身の安全が最優先だからな」

ミハイル:「まあ、むやみに命を奪う必要もありませんか……」

GM:ほいほい。では酔っぱらったゴブリンを尻目に皆はその場を離れました。

GM:ちなみに、お酒に対しての判定もあるよん。見識判定9どうぞ

一同:(ころころ…)

アーシィ:2D6 合計:12 <6,6>

ミハイル:2D6+5 合計:16 <5,6>+5

リュウファン:おおw

ミーシャ:おお～

GM:二人の出目すごいな www では情報開示!

アーシィ:(プレイヤー発言) なぜかこういうものは成功するジンクスがあるアーシィ

【花見酒“ソメイヨシノ”】

最高の花見をするために必要な供物の一つ。これにあるものを捧げると、最高の神酒が出来るという。

リュウファン:(プレイヤー発言) あるものってなんだろうw

GM:では、お酒の品種も判明した所で、キャプテン達と合流しましょう!

・愛の力は無限大!!…但し美男美女に限る?



GM:お酒をゲットした皆は、エストの案内でキャプテン達が待っている桜の樹の下にやってきました。

コトリ:「あ、皆さん来ましたね」

アーシィ:「ああ、戻ったぞ、コトリ殿」

コウ:「兄ちゃん達～待ってたぞ!」

マシロ:「おつかい…ご苦労様」

ウイスル:「ペンちゃんおまたせ～(投げキッス)」

ペンティーア:「おう、お前等。ご苦労さん」投げキッスレーザーバレットで焼却

リュウファン:「お酒いっぱいもってきたよー! ミーシャさんが大活躍だったんだよ! ね!」

ミハイル:「見事な隠形でした」

ミーシャ:「もどったよお～(ひっくつ)」

リュウファン:「って…あれ? ミーシャさーん! なんか顔赤いよ…?」

ミーシャ:「えへへ～。試しに一口飲んでみたのら～(ひっくつ)」

GM:水袋を置いたミーシャは、フラフラ千鳥足

ミハイル:「一口というには、尋常じゃない酔い方ですね」

ウイスル:「(一舐めして)…結構度数強いわよ、コレ」

アーシィ:「酒に弱い、とかではないのか…」

ミーシャ:「そうそう。ウイスルも飲んだら分かるよねえ〜(ひっくっ)」

リュウファン:「じゃあミーシャに肩をかしてあげます。身長も近そうだし！」

ミーシャ:「ごめんだよお〜」

リュウファン:「だいじょーぶだいじょーぶ！ボクにちゃんとつかまってね！」

GM:では千鳥足なミーシャに肩をかしたリュウファン。さっそくですがその2名、

危機感知判定をお願いします。達成値10・・・あ、酔っぱらいと肩かしてるから達成値-1ね♪

二人:(ころころ・・・)成功！

GM:んではミーシャが、自らを覆う大きな大きな影に気がつくよ！

ミーシャ:「んにゃ？なんだ、これ？」

リュウファン:「うん・・・？どうかしたの??」

??? :「グワアアアアアッ！」

GM:影の正体は、地面が響くような怒号を發した10メートルはあろうかという魔物です！

アーシィ:(プレイヤー発言)・・・はい？

ウイスル:(プレイヤー発言) すごく・・・おおきいです

GM:ガオーっと噛みつかれそうになりながらも、ミーシャが気付いていたので二人は間一髪で脱出成功！

リュウファン:「あ、あぶない・・・！なんだ、これ！！！」

ミーシャ:「おととと」

ウイスル:「二人とも大丈夫!？」

リュウファン:「な、なんとか大丈夫だよ！」

アーシィ:「あいつ・・・リュウとミーシャにつ・・・」

ミハイル:「あれは・・・」

GM:さーって♪皆大好き魔物知識判定だよん！達成値は 9/13

ミハイル:ペネトレイトです

一同:(ころころ・・・)

ミハイル:2D6+6 合計:14 <5,3>+6

GM:ほいばっちり抜いたね！

リュウファン:(プレイヤー発言) さすがミハイルさん(´・ω・´)

ミハイル:(プレイヤー発言) キルヒア神官は伊達じゃないww

GM:魔物の正体はキプロクス！最低限のデータを共有に書けよ！詳細はルルブ I 改訂 384 ページ

あ、ちなみに各部位かけら三個ずつあるから頑張っってねえ〜

やっぱペネトレイト強いなあ・・・。ちなみに危機感知判定に失敗すると、尻尾のテイルスイングの回避判定してもらって命中したら物理ダメ、陣形そのままに先制も取られる設定でした(ピョッ♪)

ルナ:「うををを〜なんですかあの首長トカゲさんは〜っ！」

リュウファン:「ルナさん！宝石もってきた!？」

ルナ:「炎属性が弱点ですか・・・ふっふっふ、私の出番です！」えっへん！

ウイスル:「あら、期待していいのね」

GM:ちなみにルナさんの強さが知りたかったら GM のマイページにキャラシあるよ

(PL キャラシテック中…)

アーシィ:(プレイヤー発言) もう全部あいつ一人でいいんじゃないかな…

リュウファン:(プレイヤー発言) たしかに…ww

ルナ:ルナ「お任せを！あんなのファイアストームでちゃちゃっと…」ごそごそ
「ちゃちゃっ……っど…」がさごそ

ウイスル:「…ちよつと…どうしたのよ」

ルナ:「あ~~~~~っ！！ガレオンに忘れてきました~~~~！！」号泣

ウイスル:「(ブチ)」

アーシィ:「…やっぱりか」

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwww

ミーシャ:(プレイヤー発言) ww

アーシィ:(プレイヤー発言) うん、期待はしてないwww

リュウファン:「そ、そうだろうとおもってたから大丈夫だよ…ウン…(涙)」

ルナ:「うう…なんのこれしき！私にはこれがありますっ！」マテリアルカードちゃきーん！

ウイスル:(プレイヤー発言) あ、マテリアルカードは持ってるんだ

GM:ルナが参戦するなら、マテリアルカードで皆をサポートしてくれます。参加させますか？

アーシィ:(プレイヤー発言) てっきり忘れてるものと…おねがいしますwww

リュウファン:(プレイヤー発言) 参加させないばあいどうなるの？

GM:良いことがある…かもしれない

一同:「じゃあやめよう！！」(満場一致)

ルナ:「……私の存在って…」よよよ

アーシィ:「いつも肌身離さず宝石をもっているって…」

リュウファン:「コウくとマシロちゃんのことよろしくね！」

ルナ:「…はっ！わかりました！コウ君達は我が身に代えても！」メラメラ！

ペンティアー:「やれやれ…花見の邪魔しやがって…んじゃ頼んだぞー」

ウイスル:「ちよつと…ペンちゃんは戦ってくれないの？」

ペンティアー:「闘ってもいいけどよ…お前等殺風景な所で花見したいか？」

ウイスル:「…(想像)…やっぱ良いわ。アタシ達だけで戦いましょ！」

アーシィ:「ああ、いい花見をしようか！」

ミハイル:「よーし、行きますよ」

リュウファン:「うん！がんばろう！」

GM:ではでは先制判定いってみよ～！達成値11！

GM:【先制判定】(スカウト or ウォーリーダーLv+敏捷度B+2D)

一同:(ころころ…)成功！

GM:ほいほい…しかし皆安定しますな。では皆の先制！あ、ちなみに戦闘は簡易でやります

ミハイル:(プレイヤー発言) 最初にフィールドプロテクションかけたんですけど

リュウファン:(プレイヤー発言) よろりーんw

アーシィ:(プレイヤー発言) 移動はそのあとでしますね

GM:ほい、では**ミハイル** FP の行使どうぞ！

GM:【行使判定】(魔力+2D)

※魔力=ソーサラー・コンジャラー・プリースト・フェアリーテイマー・マジテックいずれかのLv+知力B

ミハイル:ではフィールドプロテクションを全員に、パークメールBをアーシイにかけます

ミハイル:2D6+6 合計:12 <5,1>+6

GM:はい、全員防護と魔法ダメ+1ね～

ミハイル:アーシイは防護点+1です。

ミーシャ:>ミハイル「ありがと～」

リュウファン:>ミハイル「ミハイル兄ちゃん、助かるよ！」

アーシイ:>ミハイル「ありがとう、これで！」

GM:お次は誰かな～

アーシイ:(プレイヤー発言) まずは胴体落とさないと・・・か・・・

ミハイル:(プレイヤー発言) テイルスイングもきついですよ

ミーシャ:(プレイヤー発言) つぎ、石投げてもいいですか？

リュウファン:(プレイヤー発言) どうぞ～(*ω*)

GM:ほい、狙う部位はどこかな？

ミーシャ:あ～。部位があった^;胴体で。そして、マッスルベアーも入れておきます。魔晶石1個バリィン

ミーシャ:2D6+7 合計:10 <1,2>+7

GM:回避～ひょいっ！

キプ:「グオオオオ！（酒よこせええええ！）」

GM:お次かもん

ウイスル:「撃ち抜いちやうわよ！」

ウイスル:(プレイヤー発言) まずエフェクト・バレットで炎属性の弾を作成して、胴体狙います。

GM:ほい！回避12です！

ウイスル:2D6+5 合計:11 <5,1>+5

GM:ひゅーん！

ウイスル:「あらー？」

キプ:「グエエエエエ！（酒飲みたいいいいい）」

アーシイ:(プレイヤー発言) 泉行ってこいよwww

GM:泉の酒だけに飽きたらず蛮族も蹴散らしてやってきたのさ！お次かもん！

リュウファン:(プレイヤー発言) でわストロングブラッド！

GM:おっけい

リュウファン:(プレイヤー発言) えと、胴体にりょうてききで攻撃！

GM:ほい！回避12ね～

リュウファン:2D6+4 合計:10 <2,4>+4

リュウファン:2D6+4 合計:16 <6,6>+4

GM:おおうww フェイントアタック大成功！だめかもーん！

リュウファン:R10C9+5 合計:7 <[2,3]> = <2>+5

GM:4点もらうね！お次かもん！

アーシイ:(プレイヤー発言) では、移動してかばうをリュウに、補助でビートルスキン、主で攻撃！

アーシィ:(プレイヤー発言) 胴体に

GM:ほいほい！了解です！

アーシィ:2D6+6 合計:16 <4,6>+6

アーシィ:R21C11+6 合計:29 <[6_5],[6_6],[2_4]> = <9,10,4>+6

アーシィ:「はあああつ！」

GM:痛い痛い痛い wwwwwwwwwww

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwww

ミーシャ:おお

アーシィ:(プレイヤー発言) きた———！！

ウイスル:(プレイヤー発言) ええええええ！

ミハイル:(プレイヤー発言) これはすごい

GM:えーと防護引いて26点・・・あたた

リュウファン:「アーシィ姉・・・かっこいいや・・・(みとれながら)」

ウイスル:「負けてらんないわ！」

GM:胴体残り18！ではこちらのターン！ミーシャに炎のプレスで攻撃だ～
生命抵抗判定12だよ！

ミーシャ:2D6+5 合計:17 <6,6>+5 おっし

アーシィ:(プレイヤー発言) おおー

GM:ぐぬぬ wwwww ダメージいくのだ！生命抵抗だから消滅しないもんね！

GM:2D6+4 合計:15 <5,6>+4 切り上げ8点ダメージ！FP 込みだから7点になるかな

ミーシャ:はいはい～

GM:お次は尻尾でテイルスウィング！

GM:>ミーシャ >アーシィ >リュウファン 乱戦にいる三人を巻き込むよ！命中12！避けてみよ！

アーシィ:2D6+5 合計:11 <5,1>+5

リュウファン:2D6+6 合計:12 <5,1>+6

ミーシャ:2D6+7 合計:14 <2,5>+7

アーシィ:(プレイヤー発言) いちたりんわ

GM:アーシィだけ命中！ダメ通るかつ！

GM:2D6+4 合計:9 <3,2>+4 9点物理ダメー！

アーシィ:(プレイヤー発言) 0ですねwww

ウイスル:(プレイヤー発言) 硬 www

相変わらずの堅さです、姐さん。辛いです(涙)

GM:皆のターンだよ！

ミハイル:私からいきます。パラライズミスト A を主動作で胴体にかけます

GM:ほいよ！行使かもん！

ミハイル:2D6+5 合計:8 <1,2>+5

ミハイル:(プレイヤー発言) あかん

GM:抵抗なのだ！このラウンドだけ回避-2。お次かもん！

ウイスル:(プレイヤー発言) では、ターゲットサイトで命中判定+1して、エフェクトバレットで炎属性の弾を作成。して胴体に攻撃！

ウイスル:2D6+6 合計:13 <3,4>+6

ウイスル:「ギンギンに行くわよ！！」

ウイスル:R20C10+6 合計:22 <[4_6],[6_1]> = <8,5>+9

リュウファン:(プレイヤー発言) おおおw

GM:ほい！胴体撃破！

ミハイル:(プレイヤー発言) パラミスいらなかったですね・・・

ウイスル:「やったわ！」

GM:皆の猛攻でお腹が痛くなったキブは長い首を垂れ下げた！これで近接もあたるよ！

リュウファン:「すごいよ、ウイスルさん！」

アーシィ:「やるな！」

ミハイル:「流石です」

ミーシャ:「ほんとだよお。かっこかわいい！！！」

ウイスル:>ミーシャ (ぶわっと感動の涙)

GM:>ミーシャ 最高の褒め言葉だったみたい www

ミーシャ:(プレイヤー発言) いやいや～

GM:さあ！この調子でガンバー！前衛組ファイトだ！

ミーシャ:「ウイスルさんが繋いでくれたから、突っ込むのだ～」

アーシィ:(プレイヤー発言) じゃあリュウが！

リュウファン:(プレイヤー発言) はい！

リュウファン:(プレイヤー発言) 補助でキャッツアイつかってりょうてききで頭にこうげき！

リュウファン:2D6+5 合計:9 <3,1>+5

リュウファン:2D6+5 合計:16 <6,5>+5

GM:フェイント絶好調なのだ！

リュウファン:R10C9+5 合計:33 <[4_6],[6_6],[6_3],[3_6],[6_3],[1_2]> = <5,7,5,5,1>+5

ミーシャ:！！！！

ウイスル:(プレイヤー発言) ！？

アーシィ:(プレイヤー発言) ！？

リュウファン:「ふうー・・・オラオラオラオラオラオラオラオラオラオラ！」

GM:ええええええええええええええええ

ミハイル:(プレイヤー発言) 瀕死になったー！！！！

ミーシャ:(プレイヤー発言) おそるべし・・・

GM:さっきから皆出目なんなんだよう;;お花見でハッスルしすぎだよう wwwww

GM:30点もらったよ！

ウイスル:「か・・・かっこいい！すごいじゃない！」

アーシィ:「リュウも腕を上げているな！」

GM:これはアーシィ姉惚れたな

リュウファン:「アーシィ姉がかばってくれるから、ボクも力がだせるんだ！」

アーシィ:(プレイヤー発言) >GM 涙ふけよwww

ウイスル:「前衛のあの2人…正に愛の力ねー」

ミハイル:「愛が力を生む、素晴らしいです」

アーシィ:「な…ななな…愛の力って…」

GM:キプ「ホギョワアアアアアア！(く、口から砂糖があああ)」

ウイスル:>キプ 気持ちは解るが www

GM:どっちがくるかな？

ミーシャ:>アーシィ 先行かれますか？

アーシィ:(プレイヤー発言) いきます。頭部に攻撃ですね

アーシィ:2D6+6 合計:14 <4,4>+6

ウイスル:(プレイヤー発言) ここでマジで決まったら2人結婚しちゃえ

アーシィ:R21C11+6 合計:12 <[4_4]> = <6>+6

GM:おいしい！9点もらった！

アーシィ:(プレイヤー発言) 残念

GM:>ミーシャ とどめだー

ミーシャ:(プレイヤー発言) 接敵して両手にダガーで攻撃

ミーシャ:2D6+4 合計:10 <1,5>+4

GM:同値かいーひっ！

ミーシャ:もうワンハンド

ミーシャ:2D6+4 合計:11 <3,4>+4

ミーシャ:R3C9+7 合計:9 <[5_2]> = <2>+7

GM:おっけい！コア部位破壊により、キプはノックアウト！

リュウファン:>ミーシャ 「ミーシャさん、さっすがあ！」

ウイスル:「やったやった！流石ね！」

GM:10メートルを超える魔物にとどめを刺すグラランの囃！

ミーシャ:「皆が協力してくれたからだ」

ミハイル:「皆さんお強いですね！」

アーシィ:「やるな！かっこよかったぞ！」

キプ:「ぐええええ…」ずずーん

GM:ではでは剥ぎ取りタイム！だれがやるかな？

ミハイル:(プレイヤー発言) 自分幸運のお守り持ってます

GM:確定で大きな牙(80G ゲット)

ミハイル:じゃあ行きます

ミハイル:2D6 合計:7 <2,5>

GM:お守りこみで8だね。亜竜鱗(350G)げっと！

ウイスル:(プレイヤー発言) ヤッタネ!

リュウファン:(プレイヤー発言) (〇´▽`)〇ワーイ

ミハイル:(プレイヤー発言) やりましたー

GM:報酬は共有に書いておきました！

アーシィ:(プレイヤー発言) いえあー

ミハイル:(プレイヤー発言) ありがとうございます

…キプロクスって弱かったっけ?(笑)皆、花見とラブパワーで出目が凄いいことになってましたね～。しかも6回転ですか…リュウアシ恐るべし

・交わす杯、通わす想い、全て桜の樹の下で…

GM:キプロクスを倒した皆は、剥ぎ取った報酬を手にキャプテン達の所へ戻ってきました

リュウファン:「はあ…はあ…やったよー！みんな！」

コウ:「すげー！やっぱ皆かっこいいや！」

コトリ:「あんなの倒しちゃうなんて…皆さんお強いんですね」感心

ミーヤ:「なんか、暑かった～」

アーシィ:「そういえば…直すからこっちへきてくれ」

ミーヤ:「は～い。ヒーリングポーション持ってるよお！これ使って～」

アーシィ:「ああ、じゃあやるよ」

アーシィ:R20C13+4 合計:9 <[1_6]> = <5>+4

GM:全快だね～

アーシィ:「これで大丈夫だ」

ウイスル:「将来子供が怪我しても大丈夫ね」耳打ちでボソッと

アーシィ:>「な…そ…そんなこと…」(ボン

ウイスル:ヲホホホと笑いながら弾をリロードして銃を背中に収める。

ミーヤ:>アーシィ ちょい鼻血が出た感じかな w

マシロ:「アーシィおねえちゃん…顔まっかつか」

リュウファン:「ん？アーシィ姉どーしたの～？(キョトン)」

コウ:「なんだ？ねーちゃんどうしたんだ？」

ミハイル:「お熱いようで…」

ミーヤ:「うん。なんか、暑かった」

リュウファン:「うん！ブレスあつかったねー！！」

アーシィ:>ALL 「な…なんでもないんだからなー！」

ペンティーア:「オー、ご苦労さん流石流石」上機嫌にワハハと笑う

ウイスル:「ペンちゃん、ご褒美頂戴～☆」

ペンティーア:「あいよ」メテオストライク収束

ウイスル:「あべし！」

リュウファン:(プレイヤー発言) www

GM:さて、報酬は誰が持ってるかな？剥ぎ取ったからミハイル？

ミハイル:(プレイヤー発言) 私が持ってるでしょうね

GM: ほい。ミハイルは手に持っているキプロクスの牙と、“ソメイヨシノ”がほんのり光ってるのを目にします。

ウイスル:「あら？なんか光ってない？」

ペンティーア:「あん？何だ？」

ミハイル:「む、これは・・・」

リュウファン:「なんだろう？？光ってる！」

ルナ:「私なんて・・・私なんて・・・ほえ？むむ？」

GM: 光に気付いたルナが牙とソメイヨシノを見比べ、近くにいた妖精となにやら話しています。

ルナ:「ほっほーう・・・ミハイルさん。その牙、私に譲っていただけませんか？」

ウイスル:「何が起るの？駄エルフちゃん」

リュウファン: (プレイヤー発言) 駄エルフwww

ルナ:「だ、駄エルフ・・・」ががーん！

ミハイル:「いいですよ、壊さないでくださいね」(ニッコリ)

ルナ:「あ、これ、ちょっと使いたいです。報酬分はお支払いしますから」

ミーシャ:「ほお」

ルナ:「妖精さんから聞いた話だと、一番いい神酒を造るには“ソメイヨシノ”と魔物の牙が必要らしいんです」

アーシィ:「じゃあその牙が・・・」

ルナ:「はい、神酒を造るために必要なものらしいです」

ミハイル:「すごい偶然です、キルヒア様が導かれたのか」

ウイスル:「おあつらえ向きじゃない。早速作ってみせてよ。」

ミーシャ:「この牙に、お酒を入れるのかなあ・・・」

ペンティーア:「ルナは優秀なアルケミストだからな。その手の加工は得意だぜ」

ミーシャ:「そっかあ」

ルナ:「おお～久々にキャプテンに褒められた・・・やる気出てきました～っ！」おー

ウイスル:「結構不安なんですけど・・・アタシ」

アーシィ:「優秀な・・・か」(首をかしげる)

リュウファン:「ルナさんって、意外とすごいよね～！あははw」

ルナ:「うぐぐ・・・ともかく、ちょっとお時間頂きますね。皆さんはその間に準備してもらっていいですか？」

アーシィ:「ああ、そうするよ」

ウイスル:「そうね、爆発に巻き込まれたとか嫌だし」

ミーシャ:「離れてた方がよさそうかな？」

エスト:「ルナさん・・・信用されなさすぎですね」

GM: では、お酒の調合をルナに任せて、皆は花見の準備を整えました。

神酒の調合には時間がかかり、時間は日が沈んで少したった辺り、

リュウファン:「もう、だいぶくらくなくなってきちゃったね・・・」

ミーシャ:「夜桜も良いねえ～」

ウイスル:「お酒マダー？駄・・・ルナちゃん」

GM: うんうん唸っていたルナが、とうとう歓声を上げました！

ルナ:「できました————！！」じゃじゃーん！とお酒を見せつける

ミーシャ:「おお～」

アーシィ:「これが神酒か・・・！」

ルナ:「妖精さん達に作り方聞いてよかったです！」

【花見神酒“オウカゲンエイ”】最高の花見を楽しむための神酒。これを捧げた桜の木は、よりいっそう綺麗な花を咲かせ、息を呑む程の景色を見せるという。

リュウファン:「なんかほんのり光ってる・・・？」

ウイスル:「美味しそうねー」

ミハイル:「綺麗なものですね」

ルナ:「ふっふーん！私が本気を出せば、ざっとこんなもんです！」えっへん

ウイスル:「見直したわ。駄エ・・・ルナちゃん」

アーシィ:「そうだな、がんばったよ」

ルナ:「はっはっはーもっと褒めるがよかですたいー」

コトリ:「これを桜に捧げる・・・どうすれば良いんでしょう？」

アーシィ:「根元にこぼすとかか？」

ルナ:「ですね。妖精さんの話だと、根の方に少し掛ければ良いみたいですよ？」

ミハイル:「さっそくやってみましょうか」

ミーシャ:「ですね～」

ウイスル:「今日一番の功労者であるリュウファンちゃんがやったらどう？」

リュウファン:「え！？ボク！？」

コトリ:「ふっふ、アーシィさんとお二人でやったらいかがですか？」楽しそうに

ウイスル:「コトリちゃん GJ！（小声）」

リュウファン:「じゃ、じゃあ・・・アーシィ姉も一緒に・・・！（照れ）」

アーシィ:「・・・あ、ああ、わかった」

ミハイル:「ケーキ入刀みたいなかんじでね」

リュウファン:「サクラ！入酒！」

GM:では、二人の共同作業で根本に神酒を掛けると、たちまち桜が不思議な光に包まれます



GM:神秘的な光で包まれる桜の木。そして舞い散る桜吹雪が、辺り一面に広がります。

リュウファン:「うわあ・・・！すごい！すごいよ！アーシィ姉！（キラキラ）」

コトリ:「綺麗です・・・」

ミーシャ:「おお～！」

マシロ:「ふわ…うわあつ、すごい…」

アーシィ:「すごい綺麗だ…」

ウイスル:「綺麗…」

ルナ:「うおおお！光りましたーびっくりです！」

コウ:「すっげえ綺麗だー！」ぴよんぴよん飛び跳ねる

ミハイル:「美しい…」

エスト:「苦労した甲斐、あったみたいですね、マスター」

ペンティーア:「…へっ、大したモンじゃねえか」

ウイスル:「と・こ・ろ・で、二人はいつまで手を握ってるのかしら(ニヤニヤ)」

アーシィ:「…はっ」

リュウファン:「あっ！はっ！（赤くなりながらぱっとはなす）」

アーシィ:「い…いや…これは…その…」

リュウファン:「そ、それより…お弁当！！みんなでお弁当たべよう！！

きつといまなら、もーっとおいしいよ！！」

アーシィ:「そうだな、弁当だ！」

ミーシャ:「お弁当～！お弁当～♪」

ウイスル:「ウフフ…そうね。さ、お弁当食べましょ。」

ミハイル:「今なら最高の気分でいただけそうです」

リュウファン:「ってボクとミハイルさんはぬきなんだっけ…(シホﾝ)」

コトリ:「ふふっ、大丈夫ですよ。この桜に免じて、許してあげます♪」

ペンティーア:「よっしゃ！お前等今夜は喰って飲むぞ！宴だあ！こんだけすげえもんを見せる酒に加えて

コトリの弁当だ！きつと美味いに違いねえ！」

ウイスル:(プレイヤー発言) さりげなくリュウファンとアーシィが隣同士になるよう座らせるウイスル。

リュウファン:「コトリさん！ほんとにおいしい！こんな幸せな気分なの、お姉ちゃんと一緒にいたときいらいかも…」

コウ:「あーっ！アーシィ姉ちゃんのとこのおかず美味そう！」割ってはいる

アーシィ:「こ、こら、自分のを…」

ウイスル:「フウ…コウ君、アタシが食べさせてあげるからこっちいらっしやい」

コウ:「…ぞくっ」

ミーシャ:「これ、おいひ～」(もぐもぐ

コトリ:「ふふっ…まだまだたくさんありますからね～」

リュウファン:「(アーシィ姉のおかずをよこからとって)ほんとにおいしい！！」

アーシィ:「こらリュウ！…もう、しょうがないな」

ミハイル:「美しい風景、美味しい料理、これ以上の幸福はありませんね」

マシロ:「リンゴ…うさぎさん…うさぎさん♪」ニコニコ

リュウファン:「ボクは…みんなと食べれるのがなによりうれしいよ…！ずっと…ひとりだったから…」

ウイスル:「リュウファンちゃん…(ジーン)」

アーシィ:「そうだったな…」

ペンティーア:「つかあー美味え！この酒最高だぜ～！お前等！しみつたれた顔してねえでのめのめ！！」

リュウファン:「また…みんなでこれるといいね…って…なんだか眠くなってきちゃった…」

リュウファン:「あれえ…?これおさけえ…あふう…」アーシィの膝の上にぽてっと倒れます(*ω*)

ウイスル:「あ…」

アーシィ:「リュウ…寝ちゃったか」

ミーシャ:「うん～!このお酒強いけど、すぐに酔いが回らないね!」

アーシィ:「楽しかったから疲れたんだろうな…」(リュウをなでる)

ミーシャ:「おいしいい～」

ウイスル:「しーっ…アーシィちゃん、リュウファンちゃんお願いね。アタシ達はペンちゃん達と向こうで飲んでもるから」

アーシィ:「ああ、わかった。楽しんでこい」

ウイスル:「ミーシャちゃん、ミハイル君、行きましよ」

ミーシャ:「うん♪」

ミハイル:「そうですね、ふたりきりにさせてあげましょう。ごゆっくり」

リュウファン:「むにやむにや…ルナさん…次は宝石もってこないとおべんとう…ぬき…」

ルナ:「にやははは～きやぶてーん、ウイスルさんがこっち来ますよ～」パラミス SS 主動作ウイスル

ウイスル:「ほげえええ、何しやがる!駄エルフがー!!」

ペンティーア:「はーっはははは!ウイスルこれでも喰らえー!」

酔っぱらい両手持ちリピアクジェノバレカルテッドファイア

リュウファン:(プレイヤー発言) wwwwww

アーシィ:(プレイヤー発言) きたwww

ミーシャ:(プレイヤー発言) ^^;

ミハイル:(プレイヤー発言) 死んでしまうwww

ウイスル:「ぎゃぱああああああああ、これが愛のムチって奴なのねえええええ」

アーシィ:(プレイヤー発言) だが残念!ギャグ補正という最強の鎧!

リュウファン:(プレイヤー発言) あるいみウイスルさんが最強だとおもうのw

ルナ:「にやはははは～おかまさんの花火れすう～!」ほえほえ

ミーシャ:「は!?ウイスルが!」

コトリ:「(おばあちゃんも…こんな景色を見て、こんな風に仲間と楽しんだのかな?)」

リュウファン:「(薄目をあけながら)ねえ…アーシィ姉…」

アーシィ:「ん…どうした?」

リュウファン:「また…いつか一緒にここにこれるよね…」

アーシィ:「…ああ、またこれるさ」

GM:神秘的な桜の木の下で開かれる、そよ風亭のお花見宴会。心なしか、お料理もお酒もいつもよりも一層美味しく感じられる事でしょう。

GM:それぞれが思い思いに楽しみながら、宴会は朝まで続くのでした…。

GM:そよ風亭とショーウィ・ガレオンの仲間達。皆は今日も、笑顔です。

GM:……………はい!以上を持って、セッション終了です!お疲れさまでしたー!

一同:「お疲れさまでした～!!」

・リザルト発表andアフタートーク！！

GM:リザルト発表～！

GM:経験点 1500点(基本点 1000+キプクロス 80+ルナのボス戦闘不参加ボーナス 400+トゥルーエンドボーナス)

GM:報酬 2086G 成長一回 名誉点29点(ダイスの結果)

リュウファン:(プレイヤー発言) トゥルーエンド！？w

アーシィ:(プレイヤー発言) ノベルゲーみたいじゃないですかwww

GM:お酒を取りに行かない、又は牙をルナに渡さない場合、この別エンディングでボーナスなしでした

ウイスル:(プレイヤー発言) そこら辺で分岐か…なるほど

GM:要は、オウカゲンエイを作れるかどうか、ですね

第一グループ編で書いていた経験点おまけの内訳がこれですね～。

GM:いやー…画像やっちゃった…ごめんねー;;

リュウファン:>GM 気にしなくても、いいセッションでしたよ(*´ェ`*)

ミハイル:(プレイヤー発言) いえいえ、楽しかったですよ

ウイスル:>GM (プレイヤー発言) まあ、そこは仕方ないって

ミーシャ:(プレイヤー発言) 後から見れたから問題ないですよ

GM:ありがてえ…ありがてえ…;;

えーつとですね、何があったかと言いますと……

「GMが戦闘前まで背景画像非公開でセッションを進めていた！！」という…とんでもないポカやっちゃいました(滝汗)皆ホントにゴメンね(涙)

リュウファン:(プレイヤー発言) RP あわせてくれたかたもありがとうございました(*´ェ`*)
すぐたのしかったですw

ミーシャ:(プレイヤー発言) うんうん。楽しかった^^

GM:緑茶が甘い…

リュウファン:ww

アーシィ:ww

ウイスル:(プレイヤー発言) いやー弾けた弾けた(ツツツ)

GM:二重の意味でね www

リュウファン:ブーメランパンツ一枚でエルダードラゴンにつっこむウイスルさん…

ミハイル:>ウイスル (プレイヤー発言) 弾けまくってましたね、いろいろww

リュウファン:リプレイをはげしくきぼーします(´・ω´)！！w

ばっちり編集しましたよ～(ニヤリ)

アーシィ:これは絵がほしいセッションですねwww
リュウファン:絵ほしいーたしかに(/ε`*)ソフッww
GM:ドワーフ砲とか桜とか色々あったしね～
ウイスル:ドワーフ砲で www
GM:誰か有志でやってくれなかな～(チラッ
アーシィ:サービスシーンとかねwwwww
ウイスル:水面に浮かぶ尻？
リュウファン:wwwwwべつのいみのサービスね！！ww
アーシィ:それもいいかもだけど！！www
ウイスル:いやーホント楽しかった！！
ミーシャ:うんうん。楽しませてもらいました
アーシィ:すごい笑わせていただきましたwww
リュウファン:私もすごくたのしかったですよ(*´ε`*)とくにひくうていないの RP・・・w
ミハイル:楽しかったですね
GM:ガレオン内の RP はアイデア二つ出された瞬間にぴーんと来たね www
リュウファン:wwwww
ウイスル:次一緒になったら今度こそリュウファンとアーシィをくっつけるんや・・・！
GM:もうね・・・そのシャドウコンビが見てて微笑ましいわ
ミーシャ:ww
リュウファン:>アーシィ こんなからみできるかな～w
アーシィ:>リュウファン なんとかなるでしょう！www
GM:次回も楽しみにしてます・・・ウェビ
リュウファン:笑い方www
GM:そして既存組がいるだけあってルナの不遇加減が半端無い・・・www
せっかく頑張ってアイコン用の画も描いたのに・・・www
リュウファン:だってルナさんwww
リュウファン:ひとりでびゅーんってどっかいくし(´・ω・`)
リュウファン:宝石忘れるしw
リュウファン:ルナさん＝ペンティーアに5年もおきざりにされてたかわいそうな子
GM:宝石の妖精「デバンマダカー？」
アーシィ:www
ウイスル:ホントに駄エルフやんけ
リュウファン:www
アーシィ:花も恥らう 117 才
ミハイル:ルンフォでもなかなかないポンコツでしたねwww
GM:そこがルナさんの魅力なのだ……

皆ありがとう・・・その罵倒はルナさん(の中の GM)にとって最高のご褒美よ？(ピョッ♪

GM:いやー思った以上にさくさく終わったので、RPに時間も取れましたね～

リュウファン:>ALL RP いっぱいしちゃってごめんなさい(;´Д｀)

GM:いやー堪能しましたよ(ツツツ)

ミハイル:見てて楽しかったですよ

アーシィ:RPたくさんするのはたのしいからおっけー!

リュウファン:そういってくださるとありがたいです。°。(°p°)。°。

GM:ちなみにシャワーシーンにコトリを混ぜたのはGMの趣味だ

リュウファン:wwwwww

ミーシャ:そうなんですかw

リュウファン:ミハイルさんにフラグがたったのかとおもった(*´ε`*)ww

ミハイル:>GM おかげでひどい目に会いました・・・

GM:マシロも混ぜようかと思ったけどさすがにやめた

本来、シャワーシーンいるのはアーシィのみの予定でしたが・・・GMが咄嗟にアドリブ入れました♪

ウイスル:序盤のシャワーシーンとか結構無茶振りしたかなーと思ったり

リュウファン:>ウイスル 名場面になったしすごいよかったですよーw

リュウファン:あれがないと、ウイスル砲もなかったしw

ウイスル:マジで挿絵が欲しいですねw

ミハイル:1ゾロの恐怖ですねwww

GM:あそこで1ゾロは爆笑したwww

リュウファン:wwww1ゾロとか神カとおもったあーww

アーシィ:ほんとにいいタイミングだったなーwww

GM:ジェノバレ撃ち込むどころかジェノバレになっちゃったからねー

アーシィ:いろんな卓さがしても、これはそうはいないwww

リュウファン:ピンクのバスローブまたかっておかないとね(´ω`・)!

ウイスル:>リュウファン ですね!

GM:ガレオンに主砲付けた要素がこんな形で生きるとはwwww

リュウファン:使い道まちがってるwww

さてさて、そんなこんなで大好評で終わった当セッション。余程楽しんで頂けたのか、しばらく卓を空けておいたらセッション画面にオカマのドワーフが大量発生していたとかいないとか・・・それはまた、別のお話(爆笑)

~~~~~  
◻後書き

あ〜ブラックコーヒーが甘い・・・はっ！さてさて、番外編第二グループ編、如何でしたでしょうか？  
GM 的には・・・もうお腹いっぱいです、砂糖とかオカマとか(笑)

今回はミーシャの起点により戦闘が一回になったのもあり、さくさく進んでくれたので、RP にかなり時間を割ける、贅沢なセッションになりました！結果として、名場面珍場面だらけのいいセッションになったんじゃないかな〜と思います。

しかし・・・背景画像の件は本当にやらかしてしまいましたね〜。セッションの後に皆に「こんな感じだったんだよ〜」と見せたりしましたが・・・このリプレイで少しでも背景をイメージし直してもらえると嬉しいです。

そしてこれは余談なのですが・・・私めが編集したりプレイ、結構な数の皆様にご覧頂いているようですね〜。これだけの方に見ていただいと、GM 冥利につきるというものでしょうか？あ、アドバイスとだめ出しはいつでもお待ちしております！これに邁進せず、皆が満足のいくセッションを創っていきたいですね！

さて、番外編を挟んで、物語は再びお宝探しへ戻っていきます。これから先、冒険者や海賊団の前には何が待っていますやら・・・それは、GM にもわかりません。全てはセッションで語られることでしょう！

ではでは！今回も参加して頂いた PL の皆様、いつも応援して下さる諸先輩方！そして本書をここまで読んで頂いたそのあなた！その全てに感謝を！

次回、第3話「約束の刃」リプレイにて、またお会いしましょう！ばいばーい！

平成 25 年 4 月 18 日(木)

「初心者 GM と行く〈ラクシアーのお宝〉シリーズ」GM ペンタコス  
~~~~~